

協 活 地 レ ポ ー ト

令和 6 年 11 月

No.44

東 淀 川 区 役 所
地 域 課 (地 域)

06-4809-9509

tm0011@city.osaka.lg.jp



■大桐カーニバル（10月13日）

大桐地域で「大桐カーニバル」が開催されました。例年祭りと敬老の集いとステージパフォーマンスが大桐カーニバルとして同日に行われています。

大桐カーニバルで目を引いたのはトンゴとビニール袋を持った複数人のスタッフの姿です。開催中に会場である小学校の校庭を巡回し、素早くごみを拾うことで気持ちよく参加できる雰囲気になっていました。話を聞く

と、構成団体（大桐子ども会育成連絡協議

会、大桐青少年福祉委員会）のスタッフが交代でごみ拾いをして

らこのごみ拾い担当

ができたそうです。

8月に実施しまし



でもごみに関する工夫を知ることができましたが、ごみ拾い担当を設け、開催中からごみ拾いをするという大桐地域の取り組みはとても参考になると思いました。

■女性×大桐地区の防災考え隊（10月5日）

今月は大桐特集！大桐地域の文化教室事業で「女性×大桐地区の防災考え隊」が開催されました。こちらは、

大桐地域公共人材派遣制度を活用して、7

月から打ち合わせを重ねてきました。

当日の参加者は16名。見学者や運営スタッフ、公共人材を含めると30名を超える

方々が集まりました。

参加者は2つのグループに分かれ、防災について「知りたいこと」「不安なこと」などを

共有し合いました。その後、公共人材3名か

らの話題提供があり、最後に感想を共有し合

いました。



発起人の一人である山下さんの感想を紹介

します。

「能登の震災をきっかけに、地域の防災を女性目線で考えていきたいという想いで、打ち合わせをくり返し今日のイベントを迎えました。

たくさんの方に参加していただき、防災に対する活発な意見の交換ができ、また自分たちの住む町についての学びがあったのではないのでしょうか？

皆さんの『自分たちや家族を守りたい』という真剣な想いを感じることができました。アンケートで、『参加してよかった』と書いてくださった感想を読み、感謝の気持ちでいっぱいです。

イベント終了後も、たくさんの方が残ってください、まだまだ熱気はすぐに冷めない様子でした。

防災考え隊は今回限りではなく、継続していかなければと思っています。今後様々なイベント等を企画したいと思いますので、みなさんのご参加よろしく願います。」

